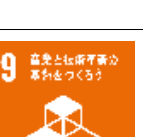
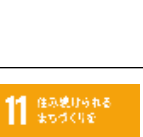
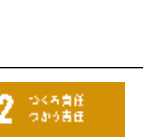
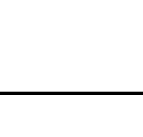


キッツグループ Strong Will Sheet（マテリアリティとKPI）

切り口	マテリアリティ			戦略(ROIC×ESG課題)	目標・KPI	目標値	目標年	担当	関連するSDGs
成長	デジタル	デジタル社会の発展への貢献	デジタル社会の進展に技術で貢献し、DXの推進により顧客価値と経営効率を向上させる	高度化する半導体製造を支える技術開発・製品供給	・半導体市場向け売上高CAGR	・10%（24年比）	・2027年	・半導体BU	    
				IoTを活用した製品サービスの強化	・半導体市場向け製品開発・販売体制増強 －高付加価値製品ラインナップの拡充 －生産能力の拡大	・定性評価（実績開示）	・2027年	・半導体BU	  
				AIを活用したデータドリブン経営の推進	・データセンター市場向け販売体制強化 －供給能力の拡大 －北米市場における受注売上上の拡大	・定性評価（実績開示）	・2027年	・建築・機械BU	
				デジタル技術活用による自動化と省人化	・データドリブンによる収益力強化 －データを活用した経営課題の可視化・分析・対策の流れづくり	・定性評価（実績開示）	・2027年	・経営企画	
				情報漏洩・サイバーセキュリティへの対応	・グループグローバルのIT標準化率	・90%	・2027年	・IT統括	 
	グリーン	地球環境の保全への貢献	クリーンエネルギーや安全な水の安定供給に技術で貢献し、地球環境への負荷を低減する	水素社会実現に貢献するための技術確立	・水素サプライチェーン全分野における売上高	・100億円	・2030年	・水素BU	    
				水処理技術の活用による社会インフラ確保への貢献	・環境ソリューション事業の売上高	・100億円	・2030年	・環境ソリューションBU	   
				自社製品を通じた環境負荷低減の推進	・CO2排出削減率（Scope1,2） ※1	・▲90%(13年比)	・2030年	・環境安全	  
				気候変動への対応（CO2削減）	・水資源量削減率 ※1・2	・▲100%(13年比)	・2030年	・環境安全	  
				資源循環推進（水資源・廃棄物）	・廃棄物の埋立処分率 ※1	・1.0%未満	・2030年	・環境安全	   
				製品の有害化学物質への対応					  
	進化	進化によるゆたかな暮らしへの貢献	イノベーションにより事業を進化させ、社会インフラの構築とゆたかな暮らしづくりに貢献する	エンジニアリング領域の事業拡大	・総投資累計額（第2期中期経営計画期間中） ※3 －成長市場・エリア拡大に向けた戦略投資（M&A含む） －IT・DX投資（業務プロセス効率化、生産自動化）	・580億円	・2027年	・執行役・執行理事	  
				進化する機能性材料市場・ケミカルシフトへの対応	・「技術戦略2027」に基づく要素技術の確立	・定性評価（実績開示）	・2027年	・技術統括	    
				新規事業創出・ポートフォリオ経営強化	・設備更新による持続可能な生産体制の強化 ※4	・定性評価（実績開示）	・2027年	・生産統括	    
				グローバルの各エリアに対応した製品開発と供給強化	・エンジニアリングビジネスの売上高 ※3 －海外を含めたアフタービジネスの拡大 －顧客の期待に応えるソリューションの提供	・100億円	・2030年	・KESCO	 
				銅価格高騰への対応	・機能性化学分野の売上拡大 －各エリア向けダイヤフラムバルブ・PFA製品のラインナップ拡充	・定性評価（実績開示）	・2027年	・インダストリアルBU	 
					・各エリアの地開発・地産・地消の確立 －アセアン、中国市場のニーズに合わせた製品の拡充 －インド市場での事業拡大に向けた現地統括体制の構築	・定性評価（実績開示）	・2027年	・地域統括会社（RHQ）	
					・伸銅品事業の営業利益 －新規領域・新材種での営業利益及び構成比 －高付加価値品の拡販 －RoHS規制への対応	・15億円 4.5億円（構成比：30%） 定性評価（実績開示）	・2027年	・伸銅品BU	

キッツグループ Strong Will Sheet（マテリアリティとKPI）

切り口	マテリアリティ			戦略(ROIC×ESG課題)	目標・KPI	目標値	目標年	担当	関連するSDGs
基盤	人財	未来をひらく人財力の強化	人財と働き方の多様性を尊重し、働きがいと働きやすさを高めて人財と会社の成長を実現する	人財ポートフォリオの策定と活用	・人財の可視化と活用強化 －グループグローバル人財データベースの構築 －BUの事業戦略に沿った人財ポートフォリオ策定及び推進 ・社員エンゲージメントスコア（働きがい/働きやすさ）	・定性評価（実績開示） ・働きがい56pt/働きやすさ55pt	・2027年 ・2027年	・人財総務 ・人財総務	4 質の高い教育をみんなに 8 働きがい、経済成長をみんなに 9 産業と雇用革新をみんなに 10 人や国を超えて公正な社会を
				社員エンゲージメントの向上	・女性管理職比率 ※ 4・5 －育成を目的としたローテーションとキャリアサポートの充実	・15%	・2030年	・人財総務	8 働きがい、経済成長をみんなに
				DE&I・ジェンダー平等の推進	・男性育児休業取得率 ※ 4 －取得を支援する職場風土の醸成と育児休業に対する意識改革	・100%	・2027年	・人財総務	5 ジェンダー平等をみんなに 10 人や国を超えて公正な社会を
				人権尊重への取り組み推進	・人権尊重への取り組み強化 －LGBTQへの理解促進活動の推進 －ハラスメント防止活動の推進 ・度数率 ※ 6	・定性評価（実績開示） ・0.1未満	・2027年 ・2030年	・人財総務 ・環境安全	5 ジェンダー平等をみんなに 8 働きがい、経済成長をみんなに 10 人や国を超えて公正な社会を 16 平和と公正な社会をみんなに
				労働安全衛生レベルの向上					3 気候変動に具体的な対策を 8 働きがい、経済成長をみんなに
	サプライチェーン	持続可能なサプライチェーンの確立	グローバルで持続可能な供給網を確立し、適正な在庫量と最短の製品供給リードタイムを目指す	グローバルサプライヤーの拡大と最適地調達の推進	・グループサプライチェーンの強化 －グループ購買情報の一元化及び活用	・定性評価（実績開示）	・2027年	・製販統括	12 つくる責任、つかう責任 17 パートナーシップで目標を達成しよう
				需給管理によるリードタイム短縮と在庫の適正化	・棚卸資産の可視化及び適正化 －適正な在庫水準の設定 －事業戦略に沿った在庫削減の推進	・定性評価（実績開示）	・2027年	・製販統括	12 つくる責任、つかう責任 17 パートナーシップで目標を達成しよう
				CSR調達の推進	・サプライヤーの潜在リスクへの対応強化 －サプライヤーデューデリジェンスの実施 －サプライヤーのリスクに応じた管理レベルの向上	・定性評価（実績開示）	・2027年	・製販統括	8 働きがい、経済成長をみんなに 12 つくる責任、つかう責任 16 平和と公正な社会をみんなに 17 パートナーシップで目標を達成しよう
	ガバナンス	攻守の効いたガバナンスの追求	公正で透明性の高い「守り」と、健全に挑戦する「攻め」のバランスの良いガバナンスを追求する	健全なリスクテイクによる積極的な成長投資	・顧客満足度 ※ 4・7 ・売上高に対する製品保証費比率 ※ 4	・85点 ・0.05%以下	・2030年 ・2030年	・CS統括 ・CS統括	8 働きがい、経済成長をみんなに 12 つくる責任、つかう責任
				製品安全性・品質保証の強化	・コーポレート・ガバナンスの充実 －取締役会の透明性及び監督機能の強化	・定性評価（実績開示）	・継続	・取締役会	12 つくる責任、つかう責任 17 パートナーシップで目標を達成しよう
				コーポレート・ガバナンスの強化	・エリア戦略推進による効率化とリスク管理の強化 －地域統括会社（RHQ）の管理機能の強化	・定性評価（実績開示）	・2027年	・地域統括会社（RHQ）	16 平和と公正な社会をみんなに
				地政学リスクへの対応	・継続的なリスクマネジメントの強化 －キッツ及びグループ各社におけるリスクマネジメント推進 －BCPの再構築	・定性評価（実績開示）	・継続	・リスクマネジメント統括	12 つくる責任、つかう責任
				自然災害・パンデミックへの対応強化					3 気候変動に具体的な対策を 12 つくる責任、つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を

※1 キッツ単体及び国内連結子会社
※2 バルブ等の製造に係る工程水が対象
※3 キッツ単体及び連結子会社
※4 キッツ単体
※5 職能グレードによる経営専門職の社員
※6 度数率＝労災件数 / 延べ労働時間×100万時間
※7 自社独自のCS調査アンケート結果